

札幌市告示第 993 号

平成 31 年度円山動物園施設清掃業務に係る調達を一般競争入札に付すので、下記のとおり告示する。

平成 31 年 2 月 25 日

札幌市長 秋元 克広



記

- 1 契約担当部局 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地 1
札幌市環境局円山動物園経営管理課経営係 電話(011)621-1426
- 2 入札に付する事項
 - (1) 調達案件の名称 円山動物園施設清掃業務
 - (2) 調達案件の仕様等 入札説明書による。
 - (3) 履行期間 平成 31 年 4 月 1 日から平成 31 年 9 月 30 日まで
 - (4) 履行場所 札幌市円山動物園（札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地 1）
 - (5) 入札方法 総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 8% に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
- 3 入札参加資格
 - (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
 - (2) 平成 30～32 年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）のうち、業種が「建物清掃業」に登録されており等級区分が A 又は B であること。
 - (3) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
 - (4) 札幌市競争入札参加資格停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。
 - (5) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札参加を希望していないこと。
 - (6) 入札の適正さが阻害されると認められる次に掲げる一定の資本関係又は人的関係にある者が同一入札に参加していないこと。
 - ア 資本関係
 - (ア) 親会社と子会社の関係にある場合
 - (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - イ 人的関係
 - (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - (イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第 67 条第 1 項又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 64 条第 2 項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合
 - (7) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律第 12 条の 2 第 1 項第 1 号に基づく建物清掃業又は同第 8 号に基づく建築物環境衛生総合管理業の登録を受けているものであること。

- (8) 札幌市内に本店所在地があること。
- (9) 仕様書に掲げる延床面積以上の施設における清掃業務の履行実績（ただし、臨時的業務を除く。）を有すること。
- (10) 本告示に示した役務の業務遂行に関する賠償責任保険に加入していること。
- (11) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合であつて、中小企業等協働組合法（昭和 24 年法律第 181 号）、中小企業団体の組織に関する法律（昭和 32 年法律第 185 号）又は商店街振興組合法（昭和 37 年法律第 141 号）の規定に基づき設立された組合又はその連合会で、かつ、経済産業局が行う官公需適格の証明を有するときは、上記の入札参加資格のうち（7）から（10）に掲げる要件については、当該組合又は組合員（組合が指定する所在地が札幌市内の組合員）のいずれかとすることができる。

4 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
上記 1 に同じ。
- (2) 入札説明書の交付方法 上記 1 の場所にて交付する。ただし入札説明書の交付時間は 9 時 30 分から 17 時までの間とする。
- (3) 入札の日時及び場所
平成 31 年 3 月 7 日（木）10 時 00 分
札幌市円山動物園 動物園プラザ（札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地 1）
- (4) 開札
入札終了後ただちに上記(3)の場所で行う。
- (5) 入札書の提出方法
上記(3)指定日時及び場所において、紙入札方式により行う。（送付及び事前提出、また電送による提出は認めない）

5 入札手続等

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金 免除
- (3) 契約保証金 要
契約を締結しようとする者は、契約金額の 100 分の 10 に相当する額以上の契約保証金又はこれに代える担保を、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して 5 日後（5 日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに、納付し、又は提供しなければならない。
なお、指定期日までに納付又は提供がなかった場合には、落札決定を取り消すとともに、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。
ただし、札幌市契約規則第 25 条各号の一に該当するときは、契約保証金の納付を免除することがある。
- (4) 入札の無効
本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札、その他札幌市契約規則第 11 条各号の一に該当する入札は無効とする。
- (5) 契約書作成の要否 要
- (6) 最低制限価格の設定 有
- (7) 落札者の決定方法

ア 落札者の決定

札幌市契約規則第7条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格以上の価格のうち、最低価格をもって有効な入札をした者を落札候補者として、落札保留のうえ、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、当該落札候補者を落札者とする。

イ 入札参加資格の審査

落札決定を保留した後、落札候補者が入札参加資格を有する者であるかを審査するので、落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して3日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、上記4に掲げる競争入札参加を有することを証する書類（別記2「入札参加資格審査資料の提出について」参照）を提出しなければならない。なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を入札参加資格のない者のした入札とみなして無効とする。

ウ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合において、予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格以上の価格のうち、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を、新たな落札候補者として、入札参加資格を有する者か否かの確認を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

(8) 詳細は入札説明書による。